

# 益田市人権センターだより

## 令和5年度 「あすなろ館」

〒698-0036 須子町 3-1  
TEL 31-0412  
FAX 31-0414



第23回石西地区人権・同和教育研究集会「あらゆる差別の解消に向けて～これからの部落問題～」がフリーライターの角岡伸彦さんを講師としてお招きし、主に教職員を中心に8月9日に人権センターで開催されました。

「かつて部落問題だけが語られていた同和教育は、多様な課題に対応すべく人権教育へと発展していきました。それと並行するように、部落問題が見えにくくなっているように感じているのは、私だけでしょうか？部落差別と他

の人権問題は違うのか？共通する点は？部落差別を解きほぐしながら、これからの部落問題、ひいては人権教育をともに考えよう」というお話がありました。

参加された方からは●部落差別とその他の差別の違い。部落差別は「あってはならない差別だった」というお話が印象的でした。●どんな人権問題についても「関係ないと思わない」ことが大切だと思いました。●差別をなくすためには、自分が差別される側の気持ちに立つことも大事だと感じました。差別事象を聞くことで、差別を受けるということを自分事として考えることができました。

●差別についての正しい知識はもちろんのこと、差別はよくないという感覚を身につけ、また何か行動に移せる力をつけたいと思った。といった感想をいただきました。

(アンケートより一部抜粋)



益田市人権センターでは、年間を通して様々な人権啓発講演会・講座（市民参加型）を計画し、「広報ますだ」・「市ホームページ」にてご案内いたします。また、人権に関する書籍や人権啓発DVDの貸出しも行っています。なお、随時相談も受け付けておりますので、お困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。詳細につきましては、お問い合わせください。

## 貸出用 人権啓発DVD紹介【最新】

DVD名 (収録時間)	ジャンル・内容
君が笑っていた ソーシャルディス タンスの罠 (全23分)	・新型コロナウイルスは、感染者をはじめ様々な人たちまで厳しい生活状況へ追い込み差別を生んだ。急激に姿を変えた社会の現実を通じ、差別やいじめのない社会とは何かを考える。
シェアしてみた らわかったこと (全46分)	・年齢や社会的立場等も異なる人たちがシェアハウスの生活を通して、外国人の人権、LGBTQ、外から見えにくい障がい、災害時の人権の4テーマについて理解を深める。



**【益田市消費生活センターからのお知らせ】**  
年末のあわただしい時期は、心のゆとりがなくなり、思わぬ事故や消費トラブルに巻き込まれる危険性が高まります。そんな時こそ焦らず、落ち着いて行動しましょう。トラブルにあった時や、不安や疑問を感じた時はご相談ください。

### ❄️冬に増える消費者トラブル❄️

- ・除雪作業中の事故
  - ・除雪、排雪サービスや水道管凍結などの修理にともなう契約トラブル
  - ・大雪などの災害に便乗した悪徳商法
  - ・年末セール等をうたう詐欺サイトによる通信販売トラブル
- …etc

※困った時は…消費者ホットライン 局番なしの188（いやや!）

# 「第75回人権週間」

～ 「誰か」のことじゃない ～

12月4日から10日までは「人権週間」です。

「人権」とは、すべての人が生命と自由を確保し、人が人らしく生きるために、生まれながらにして持つ権利であり、誰にとっても身近で大切なものとして、違いを認め合う心によって守られています。

この人権週間を機会に、「人権」の尊さについて理解を深め、明るく豊かな住みよい社会を作りましょう。

島根県松江地方法務局益田支局と益田人権擁護委員協議会では、平日の8:30～17:15の間で人権相談をお受けしています。

日ごろ生活の中で受ける人権問題、悩みごと、困りごとのある方は、一人で悩まずにご相談ください。

相談は無料で、秘密は厳守されますので安心してご相談ください。

○全国共通ナビダイヤル

みんなの110番 電話0570-003-110

※最寄りの法務局につながります。

○インターネット相談（法務省ホームページ）

<https://www.jinken.go.jp>

【問合わせ先】 松江地方法務局益田支局

☎0856-22-0429